

# 商工業・労働・観光・交通の概要



鯖 江 市

令和7年12月現在

## 目 次

1	概 要	
	(1)人口推移	1
	(2)産業別就業者数	2
	(3)産業別事業所・従業者数の推移	2
2	商 業	
	(1)県内小売店の状況	3
	(2)商業の状況	4
	(3)大型店の状況	5
3	工 業	
	(1)市内工業の状況	6
	(2)県内の状況	7
	(3)眼 鏡	8
	(4)織 維	8
	(5)漆 器	9
	(6)市内推定輸出額	9
4	労 働	
	(1)労働力状況	10
	(2)労働力の流出入	10
	(3)有効求人倍率の推移	10
	(4)ワーク・ライフ・バランス推進事業	11
5	融 資	
	(1)企業向け融資制度	11
	(2)個人向け融資制度	12
	(3)保証料・利子補給制度	12
6	補 助 金	
	(1)企業向け補助制度	13
	(2)補助実績額	13
7	企業誘致	
	(1)企業立地助成金制度	14
8	観 光	
	(1)観光客入込状況	15
	(2)さばえつつじまつり来場者数	15
	(3)福井県主要観光地入込状況	15
9	公 共 交 通	
	(1)福鉄電車福武線乗降客数	16
	(2)JR西日本1日平均乗降客数	16
	(3)ハピラインふくい線1日平均乗降客数	16
	(4)コミュニティバス路線別利用者数	16
	(5)福井鉄道バス路線	16
	(6)自動車保有車両数	17
10	所管施設利用者	17

# 1 概 要

鯖江市は福井県のほぼ中央にあり、北は福井市、南は越前市に隣接した東西約 19.2 km、南北約 8.3 km、面積 84.59 k m<sup>2</sup>の市域で、市の中央部を低い丘陵地帯が南北にのび、これに沿って市街地が広がっている。またハピラインふくい、私鉄福武線、国道 417 号が市街地を南北に縦貫し、昭和 58 年 11 月北陸自動車道鯖江 I.C が開設、平成 7 年 3 月には、国道 8 号の 4 車線化が実施されるなど交通網の充実が図られている。また、令和 6 年 3 月には、北陸新幹線金沢・敦賀間が延伸開業し、開業後の状況変化の見極めと受入体制強化を図っている。

昭和 30 年の市制施行時 4 万の人口が、都市基盤整備による都市の近代化に加え、地場産業の発展や企業誘致、集団化の実現など商工業の充実により現在では人口約 6 万 8 千人の都市へと躍進している。

鯖江市は平成 27 年 3 月に第 5 次鯖江市総合計画（計画期間：平成 22 年度～26 年度）の改訂版を策定し、「鯖江ブランドづくり」、「人の増えるまちづくり」の 2 つを重点施策として、市民との協働および各種業界団体との連携のもと「自信と誇りの持てる自主自立のまち」の実現に取り組んでいる。

平成 27 年 10 月には、人口、経済、地域社会の課題に一体的に取り組むため、「鯖江市人口ビジョン」（対象期間：平成 27 年度から 45 年間）と「第 1 期鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：平成 27 年度～31 年度）を策定。平成 29 年 3 月には、計画期間を終える「鯖江市総合計画」および「鯖江市行財政構造改革アクションプログラム」を総合戦略に統合するために一部改定。令和 2 年 3 月には、第 1 期総合戦略の課題を踏まえ、新たなステップに向けて取り組む「第 2 期鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：令和 2 年度～6 年度）を策定。令和 6 年 3 月には、デジタル田園都市国家構想の実現に向けた地方版総合戦略として、「鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略」を策定、「しごと」「ひと（社会増減）」「ひと（自然増減）」「魅力的なまち」の 4 つの観点から 4 つの基本目標を定め、それぞれの分野でデジタルの力でできることを考えながら、すべての市民の「幸福寿命（どのような状況であっても幸せだと感じられる状態）」の延伸を目指している。「SDG s」の推進については、平成 29 年 5 月から取り組みをはじめている。令和 2 年 7 月には、国から「SDG s 未来都市」に選定され、令和 2 年 9 月には、眼鏡会館に「SDG s 推進センター」を開設する中、本市の地域特性を活かして「ジェンダー平等の実現」「女性活躍の推進」を軸に、持続可能な「めがねのまちさばえ」の実現に取り組んでいる。

## (1) 人口推移

(基準日：10 月 1 日)

年	世帯数	人口（人）		
		男	女	計
S55	14,687	29,714	30,725	60,439
S60	15,396	30,408	31,694	62,102
H2	16,851	30,753	32,269	63,022
H7	17,831	31,281	32,876	64,157
H10	18,637	31,840	33,324	65,164
H15	20,411	32,750	34,498	67,248
H20	21,912	33,302	35,379	68,681
H21	22,005	33,312	35,381	68,693
H22	22,087	33,209	35,415	68,624
H23	22,288	33,330	35,447	68,777
H24	22,309	33,400	35,523	68,923
H25	22,574	33,464	35,510	68,974
H26	22,769	33,482	35,459	68,941
H27	23,144	33,585	35,452	69,037
H28	23,547	33,665	35,528	69,193
H29	23,921	33,695	35,558	69,253
H30	24,272	33,791	35,643	69,434
R1	23,522	33,752	35,547	69,299
R2	24,889	33,824	35,489	69,313
R3	25,269	33,864	35,525	69,389
R4	25,480	33,754	35,299	69,053
R5	25,572	33,453	34,993	68,446
R6	26,041	33,453	34,842	68,295
R7	26,389	33,349	34,677	68,026

## (2) 産業別就業者数

(国勢調査)

項目	年次	H22 (B)	H27	R2 (A)	構成比 (%)			(A/B)×100 (%)
					H22	H27	R2	
第1次産業		580	622	573	1.7	1.8	1.5	98.8
農業		519	587	536	1.5	1.7	1.4	103.3
林業・漁業		61	35	37	0.2	0.1	0.1	60.7
第2次産業		13,625	13,630	15,004	40.5	39.0	40.1	110.1
鉱業		4	4	7	0	0	0	175.0
建設業		2,320	2,181	2,586	6.9	6.2	6.9	111.5
製造業		11,301	11,445	12,411	33.6	32.8	33.2	109.8
第3次産業		18,968	19,721	21,821	56.4	56.5	58.4	115.0
電気・ガス業		109	123	133	0.3	0.4	0.4	122.0
運輸・通信業		1,717	1,687	1,869	5.1	4.8	5.0	108.9
卸売・小売業		5,220	5,016	5,414	15.5	14.4	14.5	103.7
金融・保険・不動産業		1,056	1,076	763	3.1	3.1	2.0	72.3
飲食店・宿泊業		1,359	1,346	1,438	4.0	3.9	3.9	105.8
サービス業		8,568	9,474	11,080	25.5	27.1	29.6	129.3
公務		939	999	1,124	2.8	2.9	3.0	112.5
分類不能産業		484	946	0	1.4	2.7	0	0.0
就業人口計 (人)		33,657	34,919	37,398	100	100	100	111.1
総人口 (人)		68,624	69,037	69,313				101.0
就業率 (%)		49.90	51.14	53.96				

※日本標準産業分類改定 (H14.3) に伴い、H17 より国勢調査における産業分類の区分が変更となった。

## (3) 産業別事業所・従業者数の推移

区分	事業所数			従業者数			
	年次	H26	H28	R3	H26	H28	R3
全産業		3,643	3,520	3,399	31,595	29,663	30,197
第1次産業		14	15	22	150	177	221
農林漁業		14	15	22	150	177	221
第2次産業		1,361	1,321	1,231	12,374	12,169	12,496
鉱業、採石業、砂利採取業		—	—	—	—	—	—
建設業		271	265	258	1,582	1,510	1,575
製造業		1,090	1,056	973	10,792	10,659	10,921
第3次産業		2,268	2,184	2,146	19,071	17,317	17,480
電気・ガス・熱供給・水道業		2	—	1	24	—	2
情報通信業		17	17	17	238	265	356
運輸業、郵便業		51	48	48	727	677	713
卸売業、小売業		797	797	737	5,827	5,638	5,676
金融業、保険業		50	51	51	601	650	604
不動産業、物品賃貸業		81	74	85	346	243	218
学術研究、専門・技術サービス		92	89	105	408	397	466
宿泊業、飲食サービス業		342	338	300	2,753	2,542	2,348
生活関連サービス業、娯楽業		289	296	266	1,089	1,069	983
教育、学習支援業		127	85	83	1,318	490	430
医療、福祉		213	195	200	3,887	3,700	4,206
複合サービス事業		25	24	23	380	557	308
サービス業		163	170	230	873	1,089	1,170
公務 (他に分類されるものを除く)		19	—	—	600	—	—

H26:経済センサス基礎調査 [調査期日:平成26年7月1日]

H28:経済センサス活動調査 [調査期日:平成28年6月1日]

R3:経済センサス活動調査 [調査期日:令和3年6月1日]

## 2 商 業

本市の商業は、江戸時代から城下町、門前町として栄えた鯖江地区と、明治以降鯖江第 36 連隊の街として変貌した神明地区を核として発達してきた。

しかしながら、戦後になると福井・武生に隣接している地理的条件に加え、モータリゼーションの普及、市内商店・商店街の近代化の遅れにより、購買力の市外流出が顕著となり、本市商業の地盤低下がみられるようになった。

昭和 40 年代後半に入ると、市は区画整理事業により市街地周辺部に住宅地や工業団地などの新市街地の骨格を完成し、これに次いで中心部繁華街の近代化を急ぐべく、都市計画に基づく道路拡幅事業および旧国鉄鯖江駅舎の改築に呼応する駅前地区再開発事業に着手した。

そのような状況のなか、昭和 50 年代に神明ショッピングセンター、鯖江ショッピングセンター、長崎屋が次々とオープンし、本市は県内でも有数の大型店集中地域となるに至った。

これに対し、既存商店街については、市が積極的な振興策を講じ、アーケード・街路灯・カラー舗装等の整備を行い、周辺の商店も改装や新築が相つぎそれまでの面目を一新した。

しかし、消費の市外流出にこれで完全に歯止めがかかったわけではなく、個々の商店では淘汰現象が現れ、市内の商店数も市街地を中心に減少していた。

さらに、幹線道路の整備は、アル・プラザ鯖江や東部ショッピングモールなどの郊外大型店等の国道 8 号沿線への進出に拍車をかけ、新たな商業圏を形成している。一方で、ワイプラザ鯖江店の中心市街地近郊への進出や平成 24 年 11 月には商店街の中心部にあった食品スーパーの閉店等より一層厳しい状況になっており、市商業界、特に商店街は顧客を呼び戻すための魅力ある経営が必要とされている。

このような中で、平成 19 年に中心市街地活性化計画として「鯖江街なか賑わいプラン」を策定し、平成 20 年から 5 年間にわたり住民・事業者・学生・商工会議所・行政等が一体協働し、ソフト事業を中心とした具体的で実効性のある街づくりを目指してきた。さらに、改訂版（2013-2015）を策定し、より一層の地域コミュニティづくりを目指した。また、個店の魅力を高める取り組みとして平成 28 年度からの 3 か年で、専門家の助言のもと店舗改修の助成を行った。

現在は、空き店舗の活用した新規出店者に対し、助成を行うとともに、商店街への賑わい創出および販売促進事業に対して支援を行っている。

### (1) 県内小売店の状況

区分 年次 市名等	店舗数			従業者数 (人)			年間販売額 (百万円)			売場面積 (㎡)		
	H26	H28	R3	H26	H28	R3	H26	H28	R3	H26	H28	R3
福井市	2,358	2,488	2,327	16,607	17,400	17,747	317,608	371,293	375,539	442,817	427,996	414,168
敦賀市	537	583	489	3,771	3,918	3,525	73,755	80,978	73,822	90,549	83,709	72,803
越前市	705	738	705	4,064	4,364	4,464	73,432	81,115	86,218	127,471	118,056	132,999
小浜市	289	315	300	1,721	2,006	1,971	29,087	35,043	35,492	38,921	42,046	46,348
大野市	312	330	308	1,561	1,735	1,648	31,445	28,443	28,179	51,892	40,824	39,416
勝山市	211	212	204	1,007	1,064	1,053	15,292	16,311	15,866	25,583	19,392	24,062
鯖江市	474	503	472	2,964	3,331	3,564	50,916	57,999	61,381	81,048	76,276	89,169
あわ市	219	221	211	1,145	1,158	1,205	17,240	16,481	19,530	27,618	19,436	19,959
坂井市	620	655	629	4,029	4,307	4,155	66,260	77,067	72,830	115,435	99,113	103,705
市 計	5,725	6,045	5,645	36,869	39,283	39,332	675,036	764,730	768,857	1,001,334	926,848	942,629
町村計	776	788	674	3,637	3,576	3,577	54,696	56,318	48,688	91,463	80,322	69,067
合 計	6,501	6,833	6,319	40,506	42,859	42,909	729,732	821,047	817,545	1,092,797	1,007,170	1,011,696

H26:経済センサス基礎調査 [調査期日:平成 26 年 7 月 1 日]

H28:経済センサス活動調査 [調査期日:平成 28 年 6 月 1 日]

R3 :経済センサス活動調査 [調査期日:令和 03 年 6 月 1 日]

## (2) 商業の状況

項目	区分 年次	商店数			従業者数 (人)			年間販売額 (百万円)		
		H26	H28	R3	H26	H28	R3	H26	H28	R3
卸売業		183	178	178	1,502	1,486	1,494	43,935	57,280	64,357
各種商品		1	1	3	8	9	28	×	×	×
織物・衣服等		12	14	15	82	64	94	2,275	1,890	1,965
飲食料品		14	11	10	46	42	38	947	×	×
建築材料、 鉱物・金属材料		35	33	36	232	210	352	9,793	8,985	23,791
機械器具		71	78	68	799	954	715	24,367	39,605	30,902
その他		50	41	46	335	207	267	×	5,294	6,254
小売業		474	503	472	2,964	3,331	3,564	50,916	57,999	61,380
各種商品		×	2	1	×	198	177	×	×	×
織物衣服 身のまわり品		87	79	64	271	270	221	3,260	3,492	2,622
飲食料品		145	154	141	1,222	1,271	1,491	18,060	22,395	21,131
機械器具		57	71	69	302	359	406	8,803	8,599	9,335
その他		163	175	177	831	1,005	1,032	×	14,122	17,997
無店舗小売業		21	22	20	146	228	237	2,854	×	×
合計		657	681	650	4,466	4,817	5,058	94,851	115,279	125,738

H26：商業統計調査〔調査期日：平成26年7月1日〕×は数値秘匿

H28：経済センサス活動調査〔調査期日：平成28年6月1日〕×は数値秘匿

R3：経済センサス活動調査〔調査期日：令和3年6月1日〕×は数値秘匿

## (3) 大型店の状況

(店舗面積 1,000 m<sup>2</sup>以上)

名 称	店舗面積 (m <sup>2</sup> )	開店日	取扱商品	備考
丸正鯖江店	1,056	S48.10	衣料品	
バロー東鯖江店	1,825	H 6.11	食料品	
アル・プラザ鯖江	14,540	H 8. 6	衣食住各種商品	
鯖江東部ショッピングモール	2,400	H 8.11	書籍・衣料品	
県民せいきょうハーツさばえ	1,903	H 9. 9	食料品・日用雑貨	
コメリホームセンター鯖江店	6,416	H15. 8	日用雑貨	
ゲンキー東鯖江店	3,570	H15.10	薬・食料品	
パワーシティ・さばえ	8,840	H16. 5	衣食住各種商品	
鯖江ファッションモール	2,140	H16. 6	衣料品	
Big Belly Market 北野店	1,549	H20. 7	食料品	
バロー神明店	3,141	H21. 5	食料品・日用雑貨	
Aコープ東さばえ店	1,070	H23.11	食料品・日用雑貨	
Aコープさばえ店	1,026	H25. 3	食料品・日用雑貨	
ゲンキー鯖江北野店	2,718	H25. 5	医薬品・化粧品・日用品	
ゲンキー鯖江西店	1,484	H26. 2	医薬品・化粧品・日用品	
ヤササキグルメ館東鯖江店	2,900	H28. 6	食料品・日用雑貨	
クスリのアオキ小黒店	1,576	H28.12	医薬品・化粧品・日用品	
県民せいきょうハーツ神中	2,038	H30. 7	食料品・日用雑貨	
ドラッグコスモス鯖江小黒店	1,674	R 1.10	医薬品・化粧品・日用品	
文明堂書店 TSUTAYA 神明店	1,495	R 2. 6	書籍	小売面積の拡充
アルビス鯖江鳥羽店 ウエルシア鯖江鳥羽店	2,687	R 2.11	食料品・日用雑貨	
クスリのアオキ鯖江丸山店	1,473	R 2.11	医薬品・化粧品・日用品	
クスリのアオキ舟津店	1,353	R 3. 8	医薬品・化粧品・日用品	
ドラッグコスモス丸山店	1,545	R 3.11	医薬品・化粧品・日用品	
ウエルシア鯖江上河端町店	2,048	R 3.12	医薬品・化粧品・日用品	
ニトリ鯖江鳥羽店	3,907	R 3.12	家具・家電・インテリア用品	
ドラッグコスモス水落店	1,395	R 5. 5	医薬品・化粧品・日用品	
ハニー東陽店	1,374	R 6. 7	食料品・日用雑貨	

(大規模小売店舗立地法 平成12年6月施行)

### 3 工 業

本市工業は、隣接地域を含めた市域で眼鏡枠の国内生産の約80%を占める眼鏡、繊維王国福井の中核を担ってきた繊維、1500年の伝統を継承しつつ、業務用漆器においても8割のシェアをもつ漆器の三大地場産業を中心として発展してきた。昭和30年代以降は東部工業団地や機械工業団地など市街地周辺にも近代的な工業地域が形成され、機械・電子部品工業など新たな産業が進出している。

市製造品出荷額等の約6割を三大地場産業で占めていること、事業所のほとんどが中小および零細企業であることなどが、本市工業の特徴的な点である。

「ものづくり」の技術に支えられた本市工業の更なる発展のためには、新技術・新製品の開発、それらを支える人材の育成、これまでに培ってきた技術に裏打ちされた異分野への進出、海外市場など新規市場の開拓が不可欠である。

今後は、それらに加え、市内産業への波及効果の高い企業等の誘致、新技術開発のための産学官の連携、起業者の創出や地域ブランドの確立など、時代に柔軟に対応が求められている。その推進に向けては、国、県との連携はもちろんのこと、産地が一丸となった産業界主導の取り組みが必要である。

#### 【経済構造実態調査について】

- ・事業所・企業の売上高や費用、付加価値など経済活動の年次の動きを把握するため、総務省統計局が全国の事業者を対象に毎年実施している。
- ・製造業事業所調査については、一定規模以上の製造業の法人事業所（日本標準産業分類における大分類、中分類、小分類又は細分類ごとに売上高（製造品出荷額等）を上位から累積し、当該分類に係る売上高（製造品出荷額等）総額の9割を達成する範囲に含まれる事業所）を調査対象としている。
- ・5年毎の経済センサスの実施年を除いて行われ、センサス結果を基礎に年次変化を補完する役割を担っている。

#### 【経済センサスについて】

- ・全国の事業所・企業の数や従業者数、産業別構成に加え、売上高なども含めて経済構造をより詳細に把握するため、総務省統計局が5年ごとに実施している基幹統計調査。
- ・原則として全国すべての事業所・企業を対象とし、事業所数、従業者数、産業分類、売上高などを網羅的に把握する。

#### (1) 市内工業の状況

##### ①全事業所

業種	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
食料品		7	7	6	119	119	88	82,965	80,776	39,042	39,550	38,311	15,560
飲料・飼料		2	2	2	124	126	126	×	×	×	×	×	×
繊維		60	58	57	1,836	1792	1,795	3,399,440	3,883,106	4,370,832	1,158,155	1,590,857	1,716,372
木材		11	11	11	195	229	241	527,821	649,245	690,162	228,692	197,094	152,985
家具		3	3	3	43	43	44	50,416	57,933	65,294	29,518	36,663	44,525
パルプ・紙		6	6	6	107	110	114	194,786	217,147	226,791	80,379	76,702	87,118
印刷		10	10	10	183	176	159	393,716	424,579	462,297	268,362	307,405	321,483
化学		6	6	6	133	136	136	1,069,969	1,577,040	1,874,852	399,300	807,407	936,382
石油・石炭		1	1	1	4	3	3	×	×	×	×	×	×
プラスチック		20	19	20	438	395	387	1,374,125	2,692,289	2,943,517	546,173	678,000	828,866
ゴム		1	1	1	7	7	7	×	×	×	×	×	×
窯業・土石		5	5	5	111	97	125	374,524	309,536	297,571	138,125	119,872	114,595
鉄鋼		1	1	1	15	15	15	×	×	×	×	×	×
非鉄金属		3	3	4	15	15	44	9,650	13,564	21,311	6,812	9,583	15,350
金属		27	27	29	751	783	905	1,286,867	1,475,936	1,675,587	546,612	712,802	789,483
はん用機械		6	8	8	46	91	91	98,674	174,497	225,656	40,739	63,982	64,320
生産用機械		33	32	31	404	406	396	645,568	869,518	862,863	320,162	423,862	338,233
業務用機械		3	3	3	159	149	160	243,592	237,219	265,968	122,378	138,807	156,097
電子・デバイス		6	6	6	1,104	1125	1,124	2,610,938	3,304,236	3,030,419	1,399,878	1,878,515	1,649,641
電気機械		5	5	5	34	34	34	59,655	59,128	61,321	23,900	24,593	25,591
情報通信機械		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送機械		2	2	2	21	21	21	×	×	×	×	×	×
その他		185		183	3,379	3,347	3,437	5,437,172	5,663,843	5,347,089	2,551,972	2,723,536	2,613,986
<b>合計</b>		<b>403</b>	<b>403</b>	<b>400</b>	<b>9,228</b>	<b>9,219</b>	<b>9,452</b>	<b>18,957,712</b>	<b>22,855,866</b>	<b>23,841,391</b>	<b>8,698,889</b>	<b>10,637,732</b>	<b>10,842,270</b>

R3：経済センサス活動調査〔調査期日：令和3年6月1日〕※事業所数・従業員数については個人事業主を除く

R4：令和4年（2022年）経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書〔調査期日：各年6月1日〕

R5：令和5年（2023年）経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書〔調査期日：各年6月1日〕

## (2) 県内の状況

## ①全事業所

区分 市別 年次	事業所数			従業者数 (人)			年間製造品出荷額等 (万円)			粗付加価値額 (万円)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
福井市	773	768	769	17,364	18,026	18,469	41,129,203	48,414,798	54,892,574	16,828,906	18,091,592	20,345,413
敦賀市	91	91	91	3,550	3,349	3,457	13,719,690	14,470,918	15,778,018	4,093,977	5,047,730	5,061,046
小浜市	79	84	82	1,528	1,765	1,743	3,830,654	4,337,996	5,164,030	1,311,736	1,448,439	1,684,487
大野市	101	104	104	2,515	2,579	2,681	5,507,700	6,014,412	6,673,032	1,627,603	2,018,694	1,722,942
勝山市	71	73	73	2,031	2,383	2,381	5,519,731	6,225,974	7,097,216	2,237,050	2,616,481	2,746,321
鯖江市	403	403	400	9,228	9,219	9,452	18,957,712	22,855,866	23,841,391	8,698,889	10,637,732	10,842,270
あわら市	102	101	99	4,446	4,035	3,822	16,341,619	15,131,658	16,382,453	6,405,266	5,574,591	6,160,481
越前市	310	316	322	15,300	16,675	16,506	64,171,521	69,300,168	70,401,995	25,500,901	23,969,494	23,850,511
坂井市	382	382	384	10,079	10,520	10,285	29,903,164	34,199,604	38,217,217	12,118,504	10,764,153	12,000,760
合 計	2,312	2,322	2,324	66,041	68,551	68,796	199,080,994	220,951,394	238,447,926	78,822,832	80,168,906	84,414,231

R3：経済センサス活動調査 [調査期日：令和3年6月1日]

R4：令和4年(2022年)経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書 [調査期日：各年6月1日]

R5：令和5年(2023年)経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書 [調査期日：各年6月1日]

### (3) 眼鏡

フレームを中心とする本市の眼鏡製造は、1905年に農閑期工業として導入された。産地として大きく成長したのは、昭和30年代以降。戦後の高度経済成長により眼鏡の需要も急増したことから、産地企業は製造の自動化等により生産効率を追求するとともに、品質向上と技術開発に力を注いできた。その結果、1980年代には世界で初めてチタン金属による眼鏡フレームの製造技術の確立に成功。その後もチタン合金等の新素材開発に代表される品質重視の「ものづくり」に取り組んできた結果、眼鏡枠で、国内の約9割の生産シェアを持つまでに成長した。今や高品質産地として、デザイン力とブランド力を持つイタリアと、低コストでの大量生産を得意とする中国とともに、世界的産地の一角を担っている。その一方で、バブル経済崩壊以降の国内不況に加え、低コストで大量生産が可能な東アジア地域の台頭などで産地は大変厳しい状況に置かれている。そのため、世界最大級の眼鏡見本市ミッド展（伊・ミラノ）をはじめとする国際見本市に積極的に出展することで、海外製品には真似できない日本製品を全世界にアピールしている。また「作るだけの産地から」「作って売る産地」の実現に向けて（一社）福井県眼鏡協会は、平成22年3月にめがね産地のシンボルである「めがね会館」のリニューアルを実施。同施設は、産地鯖江で製造されたメガネ等の購入ができるメガネショップをはじめ、産地の歴史的資料を展示するメガネミュージアム、眼鏡の手作り体験が可能な工房などの機能を備えており、国内唯一の眼鏡産地の産業観光の拠点施設として、年々その認知度が高まっている。

#### 眼鏡関係製造品別内訳【全事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数（人）			製造品出荷額等（万円）		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
眼鏡、眼鏡枠、眼鏡レンズ（コンタクトレンズを含む）、眼鏡の部分品、眼鏡（賃加工）の合計		158	162	160	3,265	3,507	3,638	5,291,239	6,187,043	5,974,710

R3：経済センサス活動調査 産業個票【調査期日：令和3年6月1日】  
 R4：2022 経済構造実態調査 製造業事業所調査票 産業個票【調査期日：各年6月1日】  
 R5：2023 経済構造実態調査 製造業事業所調査票 産業個票【調査期日：各年6月1日】

### (4) 繊維

明治20年代に輸出羽二重の生産をはじめたのが鯖江の繊維産業の始まりで、以来繊維王国といわれた福井県の中でも常に中心的地位を占め、市の基幹産業として発展してきた。

近年は、中国を筆頭とする東アジア諸国の急成長によるグローバル大競争時代への突入と円高や世界に類を見ない少子・高齢化の進行による国内労働力の逼迫化と社会の成熟化に伴う消費者のライフスタイルの変化、等々歴史的環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

このような中であって、鯖江市には、原糸メーカーをはじめ、多種多様な織物工場や染色加工工場のほかアパレル業まで、およそ繊維に関する業態が殆どそろっており、この特性を生かし他産地との優位性を積極的に活用するためファッションショー開催や新製品開発など、常に繊維産地としての活性化に前向きに取り組んでいる。

平成12年7月には、製造業から小売業までを包括した全国でも珍しい体制である鯖江市繊維協会が設立された。さらに、平成13年12月には鯖江市繊維協会にて「鯖江繊維産業ビジョン2001」が策定され、このビジョンに基づき、今後一層厳しさを増すと予想される環境の中で、世界の繊維産地をリードする産地への脱皮を図り、産地の活性化に向けて努力している。

また、平成21年4月に繊維王国福井のルーツともいわれる石田縞の伝統技術を伝える「石田縞手織りセンター」が繊維会館1階に開設された。その後、平成22年7月に織機を10台に増やし、場所も3階に移してのリニューアルが行われ、地場産業のものづくり教育や産業観光の拠点となっている。

#### 繊維関係製造品別内訳【全事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数（人）			製造品出荷額等（万円）		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
繊維・衣服・化学繊維の合計		60	58	57	1,836	1,792	1,795	3,399,440	3,883,106	4,370,832

R3：経済センサス活動調査【調査期日：令和3年6月1日】  
 R4：令和4年（2022年）経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書【調査期日：各年6月1日】  
 R5：令和5年（2023年）経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書【調査期日：各年6月1日】

(5) 漆 器

鯖江市の東部、河和田地区を中心として生産されている越前漆器は、約1500年の伝統をくみ、その優雅さと堅牢さは全国でも有名で、国の伝統的工芸品の指定を受けている。業務用漆器を中心にこれまで着実な生産高の伸びを示してきたが、近年の経済のグローバル化による輸入製品の増加や消費者のライフスタイルの変化等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

こうした状況の中で、平成14年度には、越前漆器協同組合を中心に経営意識の改革を全面に打ち出した「越前漆器産業ビジョン2003」を策定した。現在は、このビジョンに基づき、木製漆器、樹脂製漆器ともに、下地から加飾までの様々な工程が確立されている全国的にも稀な産地として、その特色を最大限に生かした活性化策に取り組んでおり、時代のニーズに適応した新製品の開発が進められるとともに、産業観光として産地内の販売店や職人工房による一般消費者の受入れ事業や、伝統工芸士を中心として各イベントに積極的に参加し、蒔絵、沈金等の実演、体験学習を通しての産地、製品のPRを実施し需要開拓に努めている。

また、平成17年度には、越前漆器伝統産業会館がリニューアルオープンした。伝統技法の伝承のみならず、新技術、素材の開発や環境配慮型、高いデザイン性を持った市場創造型の新製品研究など、拠点としての機能や産地としての情報発信に努めている。また、平成21年度から産地の越前漆器協同組合が、越前漆器伝統産業会館の指定管理者としてミュージアムショップや漆器体験を充実させ観光客の誘致により一層取り組んでおり、産業観光拠点施設として展開されていくことが期待される。

越前漆器協同組合が国・県・市の助成を受け製作した「越前塗山車」と山車会館が平成24年度に完成。現在までに小型山車、ミニチュア山車、花笠山車の4種を製作し、漆塗りの新たな分野の作業受託に繋がっている。

また産地の新たな試みとして平成27年度から京都美術工芸大学などを運営する二本松学院と連携し、学生向けの産地見学会やインターンシップを行うなど、後継者育成の取り組みを行っている。

さらに平成28年度から、漆器を含む漆文化全体でのユネスコ無形文化遺産登録を目指した活動を行っている。

令和6年度には、全国の漆器産地を有する自治体の首長および産地組合の理事長が一同に集い、意見交換をする「第27回ジャパン漆サミット」が鯖江市で開催され、後継者育成と産業観光について参加自治体が行き届いた現状や課題について協議した。

漆器関係製造品別内訳【全事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数 (人)			製造品出荷額等 (万円)		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
漆器、プラスチック製日用雑貨・食卓用品、他に分類されない木製品の合計		38	39	38	330	343	301	308,866	334,309	293,493

R3：経済センサス活動調査 産業個票 [調査期日：令和3年6月1日]

R4：2022 経済構造実態調査 製造業事業所調査票 産業個票 [調査期日：各年6月1日]

R5：2023 経済構造実態調査 製造業事業所調査票 産業個票 [調査期日：各年6月1日]

(6) 市内推定輸出額

(万円)

種別	年次	A市出荷額等	B市推定輸出額 (県推定輸出額) × (A市出荷額等 / 県出荷額等)	市輸出比率 (B市推定輸出額) / (A市出荷額等)
眼鏡類	R3	4,295,833	1,861,400	43.33%
	R4	4,897,480	2,593,024	52.95%
	R5	5,157,300	2,997,064	58.11%
繊維品	R3	3,374,824	683,211	20.24%
	R4	3,883,106	843,639	21.73%
	R5	4,370,832	828,787	18.96%
上記外の製造品	R3	9,924,911	565,346	5.70%
	R4	14,075,280	1,334,302	9.48%
	R5	14,313,259	1,067,604	7.46%
合計	R3	18,957,712	1,898,333	10.01%
	R4	22,855,866	2,659,254	11.63%
	R5	23,841,391	2,316,399	9.72%

A市出荷額等(眼鏡類)は、「経済構造実態調査 製造業事業所調査票」より

A市出荷額等(繊維品)は、「経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書」より

県推定輸出額は、「福井県の貿易」より

県出荷額等は、「経済構造実態調査 製造業に関する結果報告書」より

#### 4 労働

##### (1) 労働力状況

(令和2年国勢調査)

種別 性別	労働力人口 (15 才以上)						
	就業者					完全失業者	計
	主に仕事	家事の ほか仕事	通学のかた わら仕事	休業者	計		
男	17,746	412	135	340	18,633	573	19,206
女	12,928	2,818	133	509	16,388	337	16,725
計 (%)	30,674 (85.37%)	3,230 (8.99%)	268 (0.75%)	849 (2.36%)	35,021 (97.47%)	910 (2.53%)	35,931 (100.00%)

##### (2) 労働力の流出入

(令和2年国勢調査)

種別 性別	市内居住者							市外居住者		
	市内従業			市外従業			合計	市内従業		
	自宅	自宅外	計	県内へ	県外へ	計		県内から	県外から	計
男	2,326	7,305	9,631	10,037	177	10,214	19,845	6,870	154	7,024
女	1,678	8,379	10,057	7,061	30	7,091	17,148	5,680	14	5,694
計 (%)	4,004 (10.82%)	15,684 (42.40%)	19,688 (53.22%)	17,098 (46.22%)	207 (0.56%)	17,305 (46.78%)	36,993 (100%)	12,550 (98.68%)	168 (1.32%)	12,718 (100%)

##### (3) 有効求人倍率 (常用) の推移 (求人数/求職数)

(武生公共職業安定所管内)

月 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H30	2.11	2.17	2.02	1.79	1.80	1.94	1.85	1.89	1.88	1.93	2.00	2.07
R1	2.13	2.13	1.90	1.66	1.54	1.54	1.55	1.51	1.52	1.52	1.57	1.81
R2	1.74	1.66	1.49	1.48	1.31	1.11	1.08	1.02	1.06	1.14	1.22	1.43
R3	1.48	1.51	1.52	1.46	1.41	1.56	1.62	1.62	1.62	1.70	1.76	1.91
R4	1.94	1.95	1.84	1.57	1.53	1.59	1.57	1.59	1.64	1.56	1.64	1.73
R5	1.91	1.76	1.64	1.42	1.34	1.36	1.40	1.50	1.41	1.38	1.40	1.46
R6	1.47	1.49	1.39	1.22	1.19	1.20	1.21	1.36	1.36	1.30	1.29	1.46
R7	1.47	1.42	1.38	1.25	1.22	1.19	1.23	1.30	1.26	1.31	1.36	-

(4) ワーク・ライフ・バランス推進事業

区分	助成年度	件数	助成金(千円)	概要
育児休業業務代替支援助成金	R4	0	0	国の制度である「両立支援等助成金(育児休業等支援コース(業務代替支援))」の支給決定があった事業主が、育児休業期間中の代替要員に要した賃金総額の一部を助成(育児休業取得者1人につき15万円)
	R5	0	0	
	R6	0	0	
育児短時間勤務支援事業助成金	R4	3	300	従業員に就業規則等で制度化した育児短時間勤務制度を、連続して1か月以上利用させた市内の中小企業事業主に10万円助成する(同年度内1回限り)
	R5	1	100	
	R6	2	200	
介護短時間勤務等支援事業助成金	R4	0	0	従業員に就業規則等で制度化した介護短時間勤務制度または介護休業制度を、2週間以上利用させた市内の中小企業事業主に10万円助成する(同年度内1回限り)
	R5	0	0	
	R6	0	0	
多様な働き方導入推進事業補助金	R4	12	516	社員が働き続けやすい環境整備を目的とする、就業規則の作成・更新にかかる経費の一部を助成(1事業所当たり上限20万円)
	R5	6	391	
	R6	5	533	
男性育児休業取得促進支援助成金	R4	1	150	国の制度である「両立支援等助成金(出生時両立支援コース(子育てパパ支援助成金))」の支給決定を受けた事業主に対し助成する(育児休業取得者1人につき15万円)
	R5	0	0	
	R6	2	300	

5 融 資

(1) 企業向け融資制度

- ① 中小企業振興資金  
市内に住所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者を対象とした融資
- ② 小規模企業者特別資金  
市内に事業所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる小規模企業者を対象とした融資
- ③ 開業支援資金  
市内で2ヶ月以内に開業しようとする個人または法人で開業に向けた具体的計画を有する者または市内で開業して1年未満の個人または法人を対象とした融資
- ④ 企業立地促進資金  
市内に主たる事業所を有している中小企業者または市内で新たに事業を開始することが確実な中小企業者を対象とした融資
- ⑤ 組合事業開発振興資金  
中小企業等協同組合法、中小企業団体の組織に関する法律および商店街振興組合法に基づく市内の組合を対象とした融資

種別	R4		R5		R6	
	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
中小企業振興資金	39	195,495	43	277,780	79	412,820
小規模企業者特別資金	38	150,490	39	114,650	31	131,580
開業支援資金	1	450	0	0	1	1,000
企業立地促進資金	0	0	0	0	0	0
組合事業開発振興資金	0	0	0	0	0	0

⑥ 中小企業資金等預託金

資金区分	預託方法(協調率)	R5 市預託金(千円)	R6 市預託金(千円)
中小企業振興資金	残高預託(1:3)	265,795	235,152
小規模企業者特別資金			
開業支援資金			
企業立地促進資金	残高預託(1:3)	3,758	0
組合事業開発振興資金	残高預託(1:4)	0	0

(2) 個人向け融資制度

① 勤労者生活安定資金

市内に住所を有する勤労者（企業等に勤務し、賃金、給料等で生計を維持している労働者）を対象とした融資

区分	年度	R4		R5		R6	
		件数	融資額 (千円)	件数	融資額 (千円)	件数	融資額 (千円)
勤労者生活安定資金		36	32,520	27	23,510	41	41,880

② 労働者等融資利子等補給事業費

1 未組織勤労者信用保証料補給金	0 件	0 千円
2 離職者支援生活資金利子補給金	0 件	0 千円
3 育児・介護休業生活資金利子補給金	0 件	0 千円

③ 労働者生活安定資金等預託金

区 分	勤労者生活安定資金
R4 預託金(千円)	34,410
R5 預託金(千円)	22,101
R6 預託金(千円)	22,408

(3) 保証料・利子補給制度

- ① 保証料補給 中小企業振興資金 保証料の1/2を補給  
小規模企業者特別資金 保証料全額を補給

- ② 利子補給 中小企業振興資金 融資実行日から1年間に限り、500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給  
小規模企業者特別資金 融資実行日から3年間に限り、500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給  
マル経資金 実行日から1年間に限り、500万円を限度に支払利子の1%相当額を補給

種別 年	保証料補給 (中小企業振興資金等)		利子補給					
	件数	補給額 (千円)	中小企業振興資金		小規模企業者特別資金		マル経資金	
			件数	補給額 (千円)	件数	補給額 (千円)	件数	補給額 (千円)
H30	99	11,849	154	2,612	224	3,253	60	431
R1	88	8,123	160	2,150	213	3,859	65	393
R2	49	5,190	117	1,857	194	3,192	46	333
R3	54	5,660	65	1,041	160	2,182	18	121
R4	64	6,945	72	1,042	129	2,055	7	36
R5	60	6,340	76	1,267	116	2,062	6	33
R6	77	7,544	105	1,511	130	2,371	29	250

県経営安定資金新型コロナウイルス対策分 融資実行日から3年間に限り全額利子補給

種別 年	利子補給	
	県経営安定資金新型コロナウイルス対策分	
	件数	補給額 (千円)
R2	166	35,862
R3	130	48,552
R4	116	42,288
R5	110	13,220
R6	2	47

## 6 補助金

(1) 企業向け補助制度（令和6年度）※（）の数字は令和6年度補助制度における補助率

種別	補助制度名	補助限度額※
販路拡大 (成長分野枠)	① 産地リーダー企業販路開拓支援事業補助金	上限 250 万円 (2/3)
人材育成	② 未来の伝統工芸士育成支援事業補助金	上限 54 万円 (1/2)
	③ 未来の伝統工芸士育成支援事業奨励金	20 万円
	④ ITを活用した人材確保事業補助金【廃止】	上限 30 万円 (2/3)
起業・創業	⑤ 創業スタートアップ支援事業補助金	上限 30 万円 (2/3) かつ借入額
経営力向上	⑥ 経営力向上補助金（販路拡大）	上限 60 万円 (2/3)
	⑦ 経営力向上補助金（人材育成）	上限 60 万円 (2/3)
	⑧ 経営力向上補助金（生産性向上）【廃止】	上限 40 万円 (2/3)
新製品・新技術開発	⑨ チャレンジ企業応援補助金（新製品・新技術開発事業）	上限 200 万円 (2/3)
	⑩ チャレンジ企業応援補助金（新事業創出・業種転換事業）	上限 200 万円 (2/3)
	⑪ チャレンジ企業応援補助金（AI・IoT等導入支援事業）	上限 200 万円 (2/3)
	⑫ 知的財産権等取得補助金	特許・実用新案10万円(1/2) 意匠・商標登録5万円(1/2)
	⑬ ふるさと鯖江自慢の一品支援事業補助金【廃止】	新規販路開拓 上限50万円(4/5) EC販路拡大 上限40万円(3/4) 販路拡大 上限30万円(3/4)
商業者支援	⑭ 眼鏡・繊維・漆器産直ショップ開設促進事業補助金	200 万円 (2/3)
	⑮ 売れるパッケージ開発支援事業補助金【廃止】	上限 10 万円 (1/2)
脱炭素社会	⑯ 脱炭素社会への転換支援事業補助金	上限 30 万円 (2/3)
物価高騰対策	⑰ エネルギーコスト削減対策補助金【廃止】	上限 50 万円 (2/3)
	⑱ 鯖江市ものづくり企業等エネルギー価格高騰対策給付金	7 万 5 千円または 15 万円または 30 万円

(2) 補助実績額（令和6年度）

制度名	R4		R5		R6	
	件数	補助額(千円)	件数	補助額(千円)	件数	補助額(千円)
産地リーダー企業販路開拓支援	4	7,642	0	0	0	0
未来の伝統工芸士育成支援事業補助金	2	615	3	750	8	2,850
未来の伝統工芸士育成支援事業奨励金	1	200	3	600	5	1,000
ITを活用した人材確保	3	628	1	300	0	0
創業スタートアップ支援	3	900	7	1,853	10	2,800
経営力向上（販路拡大）	64	10,754	62	15,490	63	21,670
経営力向上（人材育成）	-	-	20	1,642	18	1,161
経営力向上（生産性向上）	-	-	4	1,379		【廃止】 -
チャレンジ企業応援（新製品・新技術開発）	0	0	1	413	1	1,874
チャレンジ企業応援（新事業創出・業種転換）	1	1,559	1	2,000	1	2,000
チャレンジ企業応援（AI・IoT等導入支援事業）	0	0	1	2,000	0	0
知的財産権等取得	7	351	2	82	7	295
ふるさと鯖江自慢の一品支援	3	977		【廃止】 -		【廃止】 -
眼鏡・繊維・漆器産直ショップ開設促進	1	37	0	0	1	2,000
売れるパッケージ開発支援	5	363	7	605		【廃止】 -
脱炭素社会への転換支援事業	2	600	0	0	0	0
エネルギーコスト削減対策補助金	-	-	11	3,970		【廃止】 -
鯖江市ものづくり企業等エネルギー価格高騰対策給付金	-	-	68	13,950		【廃止】 -
計	96	24,626	191	45,034	114	35,650

## 7 企業誘致

### (1) 企業立地助成金制度

- ① 用地取得助成金  
工場等を建設するために必要な用地の取得および土地の造成にかかった費用の助成  
(補助率 15%~30% 限度額 1 億円)
- ② 工場等建設促進助成金  
工場等および設備 (償却資産) にかかる固定資産税額分の助成 (補助期間 2 年間)
- ③ 空き工場等活用助成金  
空き工場および設備 (償却資産) にかかる固定資産税額分の助成 (補助期間 2 年間)
- ④ 環境整備助成金  
工場等の建設に併せて、環境保全施設または防災保安施設の整備を行った費用の助成  
(補助率 30% 限度額 500 万円~1,000 万円)
- ⑤ 雇用促進奨励金  
新たに操業した工場において、新規雇用で鯖江市民を 1 年以上雇用した場合の助成  
(鯖江市民操業初年度雇用 1 人につき 20 万円、操業次年度雇用 1 人につき 10 万円)
- ⑥ 借地借家助成金  
工場等の建設に必要な用地および工場等の賃借料の助成 (補助率 1/2 限度額 300 万円)
- ⑦ サテライトオフィス誘致補助金  
新たに市内にオフィスを開設する場合の助成 (補助期間 3 年間)

種別	年度	R4		R5		R6	
		件数	助成額(千円)	件数	助成額(千円)	件数	助成額(千円)
用地取得助成金		1	30,000	2	54,003	0	0
工場等建設促進助成金		2	26,647	2	21,919	3	34,897
空き工場等活用助成金		0	0	1	704	1	571
環境整備助成金		0	0	0	0	0	0
雇用促進奨励金		1	800	5	7,800	5	3,500
借地借家助成金		0	0	1	3,000	0	0
サテライトオフィス		0	0	0	0	0	0
計		4	57,447	11	87,426	9	38,968

## 8 観 光

### (1) 観光客入込状況

(福井県観光客数動態推計) (人)

種別 年	総観光客数		地域別		日程別	
	人員	対県比(%)	県内	県外	日帰り	宿泊
H30	1,852,000	5.70	1,205,000	647,000	1,663,000	189,000
R1	1,775,000	5.09	1,164,000	611,000	1,649,000	126,000
R2	993,000	4.55	640,000	353,000	923,000	70,000
R3	1,198,000	5.24	808,000	390,000	1,118,000	80,000
R4	1,526,000	5.38	1,051,000	475,000	1,418,000	108,000
R5	1,357,000	4.09	899,000	458,000	1,259,000	98,000
R6	1,592,000	4.18	1,047,000	545,000	1,477,000	115,000

### (2) さばえつつじまつり来場者数

(人)

年度	総数	西山公園	にぎわい横丁	期間
H30	188,000	188,000		5/3~5/5
R1	162,000	162,000		5/3~5/5
R2※中止	-	-		-
R3※中止	-	-		-
R4	74,000	74,000		5/3~5/4
R5	78,000	78,000		5/3~5/4
R6	127,000	127,000		5/3~5/5

※は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### (3) 福井県主要観光地入込状況

(千人)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
一乗谷朝倉氏遺跡	722	1,057	851	567	751	978	1,141
芝政ワールド	483	442	207	199	276	323	402
東尋坊	1,354	1,414	676	451	620	801	778
大本山永平寺	492	522	264	192	317	435	544
レインボーライン	282	371	378	340	378	446	472
恐竜博物館・かつやま恐竜の森	1,128	1,259	531	534	989	910	1,546
西山公園	949	899	427	620	790	648	797

9 公共交通

(1) 福鉄電車福武線乗降客数

(福井鉄道株) (人)

年度	駅名 サンドーム西駅	西鯖江駅	西山公園駅	水落駅	神明駅	鳥羽中駅	鯖江市計
H30	29,725	110,544	9,901	68,333	221,181	34,765	474,449
R1	27,521	104,591	8,770	64,219	224,635	34,046	463,782
R2	26,227	74,397	5,222	50,574	194,932	21,597	372,949
R3	32,491	78,602	6,682	51,814	213,110	24,538	407,237
R4	35,579	79,748	7,398	49,553	226,513	29,564	428,515
R5	39,615	83,261	8,661	49,566	230,591	30,938	442,632
R6	45,396	79,978	7,835	54,707	211,799	30,847	430,562

(2) JR西日本1日平均乗降客数 (※R6.3.16よりハピラインふくいに移管)

(人)

年度	駅名	鯖江駅			武生駅		
		総数	普通	定期	総数	普通	定期
H30		4,698	1,876	2,822	4,850	1,998	2,854
R1		4,626	1,824	2,802	4,660	1,896	2,764
R2		2,876	704	2,172	2,870	828	2,042
R3		3,456	1,006	2,450	3,326	992	2,334
R4		4,050	1,546	2,504	3,934	1,456	2,478
R5(4.1～ 3.15まで)		4,014	1,700	2,314	4,004	1,734	2,270

(3) ハピラインふくい線1日平均乗降客数

(人)

年度	駅名	鯖江駅			北鯖江駅		
		総数	普通	定期	総数	普通	定期
R5(3.16～ 3.31まで)		4,112	1,412	2,700	1,296	350	946
R6		3,928	1,222	2,706	1,176	302	874

(4) コミュニティバス路線別利用者数

(人)

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
中央線(循環線)	42,815	43,073	32,995	35,423	49,343	61,653	69,543
幹線	10,109	10,844	7,366	8,406	—	—	—
鯖江南・新横江線	4,078	3,820	1,784	1,872	1,887	1,982	2,174
神明線	7,960	7,655	5,980	6,494	5,919	8,402	12,519
片上・北中山線 (R4より片上・中河線)	8,113	8,035	6,059	6,276	3,722	4,158	3,924
立待線	8,266	8,315	6,065	6,931	7,511	7,735	7,989
吉川線	11,269	11,024	8,693	9,073	8,959	9,741	11,449
豊線	10,685	8,317	6,642	5,976	10,500	13,576	12,699
中河・北中山線 (R4より北中山・中河線)	6,113	5,270	3,428	3,610	3,940	4,493	6,087
河和田線	25,130	23,216	16,464	16,513	22,025	24,380	26,968
丹南高校線 (通学便7路線)	9,041	7,664	5,705	5,777	—	—	—
計	143,579	137,233	101,181	106,351	113,806	136,120	153,352

(5) 福井鉄道(鯖江市内運行)バス路線

1. 福浦線(起点:田原町 終点:かおい崎)
2. 鯖浦線(起点:ハピラインふくい北鯖江駅 終点:織田)  
(起点:ハピラインふくい北鯖江駅 終点:かおい崎)

## (6) 自動車保有車両数 (R7.3.31 時点)

(中部運輸局 福井運輸支局)

市町別	検査車両数			合計	世帯比		人口比	
	登録車数	小型二輪車数	軽自動車数		世帯数	一世帯当たり台数	人口	一両当たり人口
鯖江市	30,023	862	25,476	56,361	25,247	2.2	67,183	1.1
福井市	134,131	2,927	88,571	225,629	107,967	2	253,134	1.1
越前市	37,793	1,054	30,951	69,798	30,976	2.2	78,443	1.1

## 10 所管施設利用者

(人)

年度	ふれあいみんなの館・さばえ	地域交流センター (市民ホールつつじ)	うるしの里会館	ラポーゼかわだ
	平成 11 年 4 月開館	平成 17 年 10 月開館	平成 17 年 4 月 リニューアル	令和元年 12 月 リニューアル
H30	20,194	58,991 (48,764)	90,766	108,897
R1	19,449	58,312 (49,945)	87,720	111,995
R2	10,125	25,745 (22,997)	50,440	63,120
R3	11,509	37,111 (33,359)	63,925	85,422
R4	16,185	43,007 (38,159)	78,222	101,503
R5	21,591	53,303 (47,038)	78,240	107,856
R6	19,263	55,366 (49,228)	77,666	103,707

※地域交流センターの( )内は入浴者数

— 商工業・労働・観光・交通の概要 —

令和7年12月

問合せ先：鯖江市産業交流部産業振興課

〒916-8666 福井県鯖江市西山町13-1

TEL : 0778-51-2200 (代)

FAX : 0778-51-8153

URL : <https://www.city.sabae.fukui.jp/>

E-Mail: [SC-Shoko@city.sabae.lg.jp](mailto:SC-Shoko@city.sabae.lg.jp)